

## ありたい姿の追求で心理的安全性を高める

## 日本経営品質賞受賞組織「西精工」にみる具体的展開

主催：四国生産性本部・四国経営品質協議会

経営品質向上活動は、「自らの経営を自らが振り返ることで気づきを高め、目指す価値実現に向けた経営の変革を支援する」もので、特定の方法・手法が存在するわけではありません。組織として目指すべき姿に向かってどのような考え方で革新していくのか、組織内で対話を持ち、選択し、共有していくか、という考え方の枠組みを提供するものです。

本セミナーは、これまでに2度の日本経営品質賞を受賞された西精工様の取り組みから学ぼうとするものですが、西精工様の取り組みそのものを真似るのではなく、その活動に至った考え方や組織の在り方などをくみ取っていただき、参加者それぞれの組織にあった活動を模索するヒントにさせていただきたく存じます。

経営品質向上活動にご関心のある経営幹部ならびにスタッフはもとより、日頃、経営革新や組織革新に腐心されている企業や組織のトップ、推進者にとって大いに参考に資すると存じます。皆様のご参加をお待ちしております。

## 日時

2024年6月11日(火) 13:30~15:30

## 場所

レクザムホール（香川県県民ホール）  
大ホール棟5階 会議室  
高松市玉藻町9-10 TEL.087-823-3131

## 参加費

四国経営品質協議会 会員 無料  
四国生産性本部 会員 無料※

※ただし2名様まで。

以降は1名様につき11,000円頂戴いたします。

上記以外 1名様につき11,000円（税込）

## 参加対象

- 顧客価値向上、組織変革等(経営品質向上)にご関心がある経営幹部、スタッフ
- 経営品質向上活動導入に関してご関心がある経営者、経営幹部、管理者
- 経営企画、経営革新、組織革新ご担当の方々

## お申し込み方法

当本部ホームページ(<https://www.spc21.jp/>)から、お申し込みください。(申込期限6月6日)  
なお、参加者の変更、キャンセルもホームページよりお願いいたします。

## セミナー内容

昨年、2回目となる日本経営品質賞を受賞した西精工(株)。2009年の経営ビジョン策定以降、それまで価値とされていた「大量生産」から「ファインパーツ(FP)創造によるお役立ち」へと顧客価値を転換し、高付加価値経営へのシフトを目指してきた。そして高付加価値経営を実現するための「ありたい姿」として「10年後のFP割合70%以上」=「FP70」と設定している。

この「ありたい姿」を設定するためのプロセスや「ありたい姿」を実現するために、実際にどのような組織づくりを行っているのか。10年前から変わらず続けている朝礼や係別面接、さらに今回の受賞理由にもなっているチームビジョンとは一体何なのか。

そして様々な取り組みを止めることなく続ける意味や成果について、西精工の変化の歴史を実際に体験し実践してこられた社員の方からご報告いただきます。

## 講師

## 西精工株式会社

〈2013年度、2023年度日本経営品質賞受賞〉

## 小椋昌敏氏、岡部祐美氏

【西精工株式会社】

(所在地) 徳島県徳島市 (従業員数) 241名

(創業) 1923年 (業種) 金属製品製造業

(代表者) 代表取締役社長 西 泰宏氏

西精工(株)では、各工程・部署全19チームが、1年以上にわたる対話を通じてチームの歴史を振り返り、全社ビジョン実現に向けたチームビジョンを策定。チームビジョンの実践を通じた各工程の磨き上げを行っている。

## 【お申込み・お問合せ】

四国生産性本部(担当：太田、古市)

TEL：(087)851-4262 FAX：(087)851-4270 HP：<https://www.spc21.jp>